

平成15年12月定例会
 請願審査結果表 H15.12.19

付託委員会	件名・請願者	審査結果
文教 経済	パート労働者及び有期契約労働者の適正な労働条件整備及び均等待遇を求める意見書提出を求める請願 南陽市二色根45-2 日本労働組合総連合会 山形県連合会(連合山形) 東置賜地域協議会 議長 鈴木 孝	不採択
	農家が意欲をもって稲作に取り組むことのできる米政策の実現をもとめる請願 南陽市漆山1068番地 南陽市農民連 会長 小林 茂樹	採択
	屋内ゲートボール場の整備について 南陽市川樋2015番地 南陽市ゲートボール協会 会長 本木 忠司	採択

議会報編集委員会
 研修視察報告

10月14日・15日の2日間、栃木県塩原町の議会報編集、発行、全般について視察を行いました。

塩原町は、栃木県北部、首都から150kmの圏内に位置し、面積の約5分の4が山岳地帯であり、西から東へと中央に箒川が流れる紅葉と渓谷が美しい景色に恵まれた風光明媚な温泉観光地です。

当日は、町長及び副議長をはじめ議会だより編集委員2名の方が出席し対応していただきました。

議会だより編集委員は議会だより発行対策特別委員会6名で構成し、委員は各常任委員会から2名選出されています。発行は次期定例会までとし、一般質問については一人1ページを割り当て、字数制限は840字、2時間を限度として1問1答方式で行われている様子が見られました。

毎回「傍聴席」のコーナーを設け、ケーブルテレビで放送された議会のビデオを見た人から「テレビ機敷から」として、傍聴記を書いていただいています。議会だよりは、



(委員長 松木 新一)

南陽市とほぼ同様の方法で議員自ら作成しており、編集委員の苦勞の様子がうかがえました。
 町の平成15年度一般会計当初予算で市税が32億円計上されており、人口約9,000人、予算規模が57億円と少ないなか、南陽市と同様の市税収入を得ており、歳入全体の約57%を占め、地方交付税不交付団体であるにもかかわらず、1市2町で合併が決定していました。
 今回の視察では、議会だよりの編集だけでなく、同じ温泉で観光に力を入れているまちとして参考になりました。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。皆様方には輝かしい新年を迎えて、心も新たにスタートを切られたことと思います。

さて、三位一体の改革とか先行きが見えにくい中での地方自治、自衛隊のイラク派遣、凶悪事件、幼児虐待など世相が大変暗い中であって、本市では日本一安全で安心なまちを目指していることは喜ばしいことで、私たちが一丸となって取り組んでいかなければならないものと考えております。

委員長 松木 新一

南陽市議会議員一同は、政治倫理の確立を期するため、年賀状などの時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）、諸行事、会合での一切の寄付などは行っておりません。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。